



こんなことをやっています!



その1

第2回学校司書研修会

昨年、11月10日福岡市教育センターからZoomで学校司書研修会が行われました。学校図書館支援センターからは、「学校図書館の運営の参考になる本の紹介」を行いました。どの本もなるほどと思える本ばかりです。

- 『図書館ごよみ&イラスト1200 すぐに使える素材集』
全国学校図書館協議会/編 全国学校図書館協議会 2015.10
- 『著作権ハンドブック 先生、勝手にコピーしちゃダメ』
宮武 久佳/著 大塚 大/著 東京書籍 2021.9
- 『「学校図書館ガイドライン」活用ハンドブック 解説編』
堀川 照代/編著 悠光堂 2018.10
- 『「学校図書館ガイドライン」活用ハンドブック 実践編』
堀川 照代/編著 悠光堂 2019.10
- 『子どもと本 岩波新書 新赤版』
松岡 享子/著 岩波書店 2015.2
- 『小学校学年別知識読みもの240：学校司書おすすめ!』
福岡 淳子/編 金澤 磨樹子/編 少年写真新聞社 2020.11
- 『青春の本棚：中高生に寄り添うブックガイド』
高見 京子/編著 全国学校図書館協議会 2020.11
など

その2

博多高等学園に 訪問させていただきました

本に興味を持ってもらうための取り組みとして、一昨年・昨年に引き続き、11月の読書週間期間の朝の時間に、ミニブックトークを行いました。

支援センターの司書2名が、博多高等学園の図書室に所蔵している本から学年ごとに4冊ずつ選び、6日間かけて全12クラスに実施しました。

ミニブックトーク後は、各学年の廊下に使用した本を展示するということがあったのでPOPも作成し、本と一緒に展示してもらいました。

ミニブックトーク後に「紹介された本を読みたいと思いました。」と感想を言ってくれる生徒もいて、うれしく思いました。



その3

中学校への学校訪問

本年度は新任司書が配置されている中学校を中心に、学校訪問を行いました。学習内容が小学校と違い、専門的になり、高校受験を控えていたり、部活動があったり、読書から離れがちの子が多い様に感じていましたが、専門委員会を中心に読書週間の取り組みがさまざまな工夫を凝らして行われていました。特に「ビブリオバトル」を行う学校が多く見られ、支援センターでは、「ビブリオバトル」をどのようなテーマで、どのように行うのが良いか、中学校の実態を聞きながら、本の紹介をし、支援をしています。さまざまな活動から、子どもたちの読書の意欲が高まり、読書の幅が広がっていくことを願っています。

※ビブリオバトル～自分の気に入った本を持ち寄り、その本の魅力を紹介し合う書評ゲーム。一人5分間で1冊の本を紹介し、それを聞いた参加者(聴衆)と、ディスカッションを行う、全ての発表が終わった後、どの本が読みたくなったか参加者全員で投票を行って、勝者を決める。

お知らせ



◇総合百科事典ポプラディア第3版を2セット購入しました。

今年11月に発売された総合百科事典ポプラディア第3版。購入された学校もあるかと思えます。支援センターでも学習支援用図書として2セット購入し、貸出の準備が整いました。貸出申込書などは変更していませんが、利用は可能です。貸出申込書の「セットにない内容・その他のご希望」欄に「ポプラディア第3版 18冊」とご記入いただければ申し込みできますので、ぜひご利用ください。(※ただし、一度に2セット貸し出すことはできません)

◇蔵書点検について

学校司書や図書館担当教諭から蔵書点検のやり方を教えてほしいという声がよくあがります。学校の規模やシステムによって様々なやり方があり、一概には言えない部分が多いのですが、一般的で大きな流れをここでお知らせしたいと思います。

- ①貸出中の本以外の本のバーコードを読み込む。(教室や職員室、保健室などに置いてある本も、図書館のバーコードがついているものはすべて読み込む)
- ②読み込まれなかった本(不明本)のリストを出し、学校中から不明本を探す。
- ③見つかった不明本のバーコードを読み込む。
- ④見つからなかった不明本の除籍を検討する。(除籍するものは除籍の処理をする)
- ⑤蔵書点検終了の処理をする。

蔵書点検についてさらに質問等がありましたらお気軽に支援センターまでお問い合わせください。(リストの出し方、蔵書点検終了のやり方など、システムに関することは業者にお問い合わせください。)

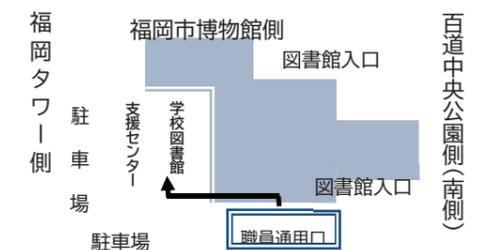
小学校教育課より

○「児童生徒の学校図書館利用状況及び読書量調査」をはじめ、各種調査へのご協力ありがとうございます。今後も年度末の報告等ご協力ください。

○コロナ対策を講じた上での児童生徒への読書活動の推進、学校図書館の授業での活用ありがとうございます。学年末を迎え、図書の廃棄を行う学校もあるかと思えます。学校図書館図書標準を目標にし、計画的な廃棄をお願いします。

<支援センター日記>

本年度もたくさんの学校を訪問させていただき、学校図書館の運営また、子どもたちの読書活動推進についてお話をさせていただきました。訪問させていただいた学校は、それぞれコロナ感染防止のための安全対策が取られ、配架等の工夫もたくさんありました。今後、ICT教育が充実されている中での図書館の役割を考え、学校図書館づくりを進めていかなくてはならないと感じました。支援センターの訪問が、そんな図書館づくりのお手伝いになればと思っています。(足立)



(職員通用口から入って警備室にて受付をお願いします)

福岡市学校図書館支援センター
所在地:福岡市早良区百道浜3丁目7-1
福岡市総合図書館団体貸出内
開館日時:毎週月~金 10:00~18:00(土日祝日を除く)
電話:092-852-0639
FAX:092-852-0801